

Fukuoka Nagasaki Kumamoto Miyazaki Kagoshima

全国団地景観サミット 2009

UR賃貸住宅「団地景観フォトコンテスト」

代表団地作品集

団地で育まれた暮らしと風景

団地 × 自然 団地 × コミュニティ 団地 × 建物

Yamaguchi Shimane Kagawa Kochi

Hokkaido Miyagi

Ibaraki

Chiba

Saitama

Tokyo

Kanagawa

Shizuoka

Aichi

Ishikawa

Niigata

Toyama

Gifu

Wakayama Okayama Hiroshima

Mie Kyoto Nara Osaka Hyogo Saga

街に、ルネッサンス

ごあいさつ

魅力的なまちや住まいづくりにおける様々な取組みの中で、安全・安心で快適な暮らしにもつながる「景観」というテーマについてクローズアップし、全国の美しい「団地景観」が一堂に会することを「サミット」になぞらえ、「全国団地景観サミット」として〈UR賃貸住宅 団地景観フォトコンテスト〉を開催させていただきました。

皆様からの応募作品におけるメッセージを読み取りながら、UR都市機構としてこれまで育んできた団地景観や、団地の建替えにより再生された団地景観について考えさせていただく機会となりました。

皆様方の団地への想いを通じて、新たな観点で団地の価値を認識することができました。

この代表団地作品集は、全国団地景観サミット2009にご参加いただいた団地及びその中から審査を経て選ばれた団地の作品を紹介しています。

多くの方々からの作品応募による「全国団地景観サミット」へご参加いただいたことに、心より御礼申し上げます。

Contents

ごあいさつ	02
目次	03
全国団地景観サミットの意義と代表団地について	06
代表団地一覧	08
入選作品	18
最優秀賞	20
団地×自然 部門 [金賞・銀賞・銅賞・特別賞]	22
団地×コミュニティ 部門 [金賞・銀賞・銅賞・特別賞]	32
団地×建物 部門 [金賞・銀賞・銅賞・特別賞]	42
メッセージ賞	52
カレンダー賞	58
審査の現場から	60
審査員プロフィール	64
「全国団地景観サミット2009 UR賃貸住宅団地景観フォトコンテスト」の概要	65

- 入選者および有識者審査員の敬称は省略させていただいております。
- 入選作品の紹介内容は原則下記の順で掲載しております。
作品タイトル／氏名／団地名称(都道府県)／メッセージ
- 代表団地一覧は応募作品をトリミング加工の上、掲載しております。



全国団地景観サミットの意義と代表団地について

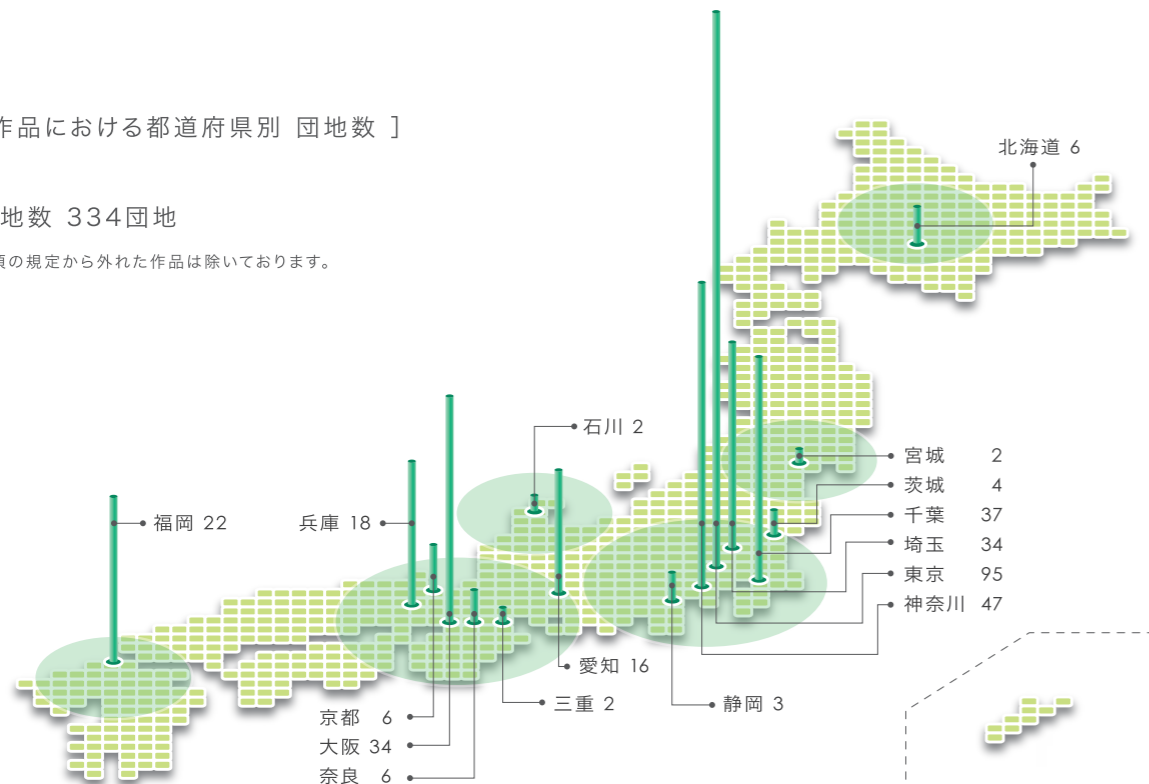
「全国団地景観サミット」は、日本全国に1800以上あるUR都市機構の賃貸住宅の団地それぞれがもつ景観について、その団地の代表者として作品をご応募いただく想定のもとに、全国から寄せられる団地景観の応募作品を通じて、サミットにご参加いただいています。また、このイベントは、審査を行い入選作品を決定するという過程を踏んでいます。多くの団地の景観を題材にした作品が、一同に介することを大事にしています。私どもにとっては、それぞれの団地を題材にした作品が、居住者のみならず、地域の方々の手により、このサミットに集まってくることが貴重な財産となります。

全国団地景観サミット2009の代表団地作品集をまとめるにあたり、このような開催の意義を多くの皆さんに理解していただくため、入選作品のご紹介をする前に、北海道から九州までの全国の団地からご応募いただいた代表団地をご紹介します。小さなスペースではありますが、改めてそれぞれの団地の作品を見ていただくことで、地域らしさや個々の団地固有の魅力に触れていただきたいと思います。

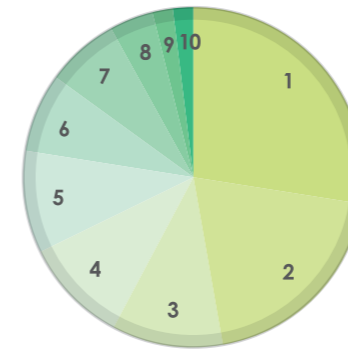
[応募作品における都道府県別 団地数]

代表団地数 334団地

※応募要項の規定から外れた作品は除いております。



[応募作品の構成要素] 被写体の分析

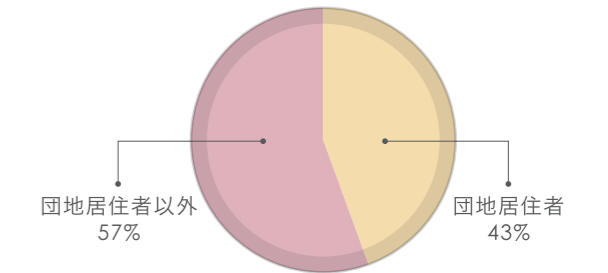
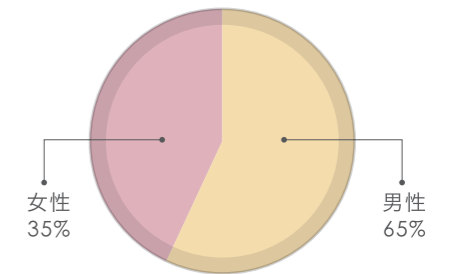
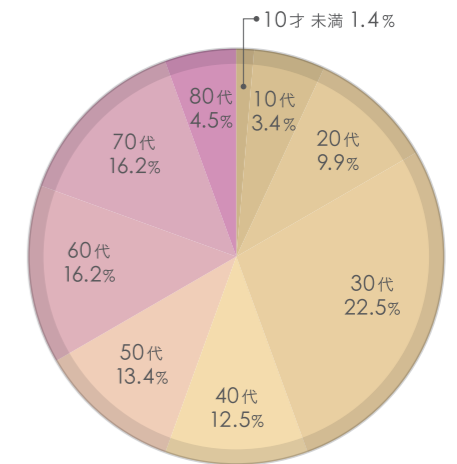


- 1 建物 27.5%
- 2 人の活動 19.8%
- 3 緑 (林・並木・シンボルツリー) 10.5%
- 4 花・花壇等 10.0%
- 5 まち並み・団地風景 9.8%
- 6 広場・公園 7.4%
- 7 空 7.1%
- 8 水辺 4.2%
- 9 遊具・アウトドアファニチャー 1.8%
- 10 その他 1.9%

[応募が多かった団地]

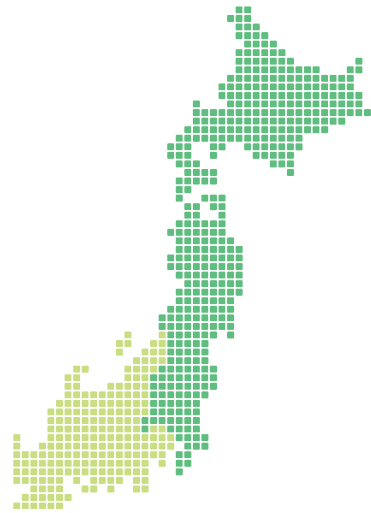
団地名	所在地
多摩平の森	東京都
シーリアお台場	東京都
コンフォール鶴瀬	埼玉県
神代	東京都
常磐平	千葉県
コンフォール上野台	埼玉県
けやき台	東京都
ハートアイランド新田	東京都
サンヴァリエ桜堤	東京都
花見川	千葉県

[応募者の属性]



全国団地景観サミット2009

代表団地一覧



北海道



新木の花 薄野 菊水三条 五輪



大麻中町



もみじ台西タウン

宮城



仙台沖野 将監

茨城



つくば・さくら つくば・二の宮 戸頭 取手井野

千葉



あやめ台 アルビス前原 ウィンズタウン稲毛海岸 ヴェルディール市川南



浦安ニューシティ美浜西エスデート



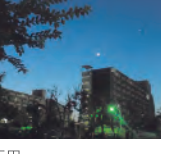
浦安マリナイースト21望海の街



コンフォール浦安弁天



金杉台



行田



グリーンタウン光ヶ丘 小金原 湖北台 コンフォール柏豊四季台 豊四季台 千葉幸町 さつきが丘 園生 高洲第一 高根台 千草台



千葉ニュータウンアバンドーネ原一番街 千葉ニュータウン内野 千葉ニュータウン高花 習志野台 常盤平 常盤平一丁目 千葉ニュータウンアバンドーネ原一番街 ハイタウン塩浜 花見川 牧の原 幕張ベイタウンミラリオ みさと



村上 八千代ゆりのき台パークシティ 八千代ゆりのき台ライフタワー 谷津パークタウン壱番街 若松二丁目 谷津パークタウン



入間駅前プラザ うらわいーすシティかえて街 浦和別所ハイツ コンフォール南浦和

埼玉



川口栄町 川口芝園 リバビア川口青木 リブレ川口二番街 川越いせはらリバーサイド武番街 かわつるグリーンタウン松ヶ丘 久喜青葉

	応募団地数	団地総数
●北海道	6団地	／ 43団地
●宮城	2団地	／ 16団地
●茨城	4団地	／ 18団地
●千葉	37団地	／ 117団地
●埼玉	34団地	／ 159団地

このエリアでは、計353団地中83団地から187作品の応募がありました。

各県における団地の総数は2009年4月時点のものです。



コーポレート清瀬駅南



コンフォール上野台



コンフォール霞ヶ丘



コンフォール東朝霞



コンフォール東鳩ヶ谷



幸手



草加松原



田島



鶴瀬第二



コンフォール鶴瀬



所沢パークタウン駅前通り



戸田



西上尾第二



西大和



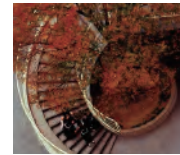
金町第二



神谷堀公園ハイツ



河田町コンフォガーデン



北砂五丁目



希望ヶ丘



東久留米



経堂赤堤通り



清瀬旭が丘



グリーンタウン小金井



グリーンタウン美住一番街



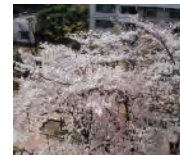
グリーンヒルズ東久留米



サンマークシティ日暮里ステーションポルトタワー



グリーンヒル寺田



車返



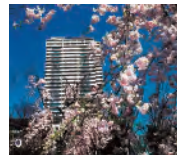
けやき台



小平



小山田桜台



ハーモネスタワー松原



原市



ピュータワーおげがわ



三郷早稲田パークハイツ



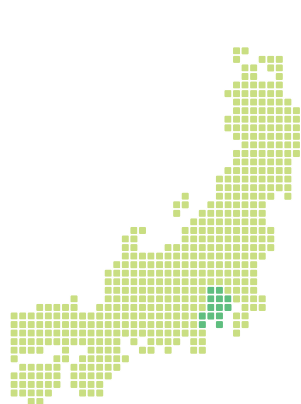
八潮



若葉駅前ハイツ



若葉台



青戸第一



青戸第二



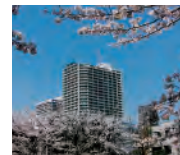
昭島つつじが丘ハイツ



アクティ三軒茶屋



アクティ汐留



イースト commons 清澄台河セントラルタワー



江北六丁目



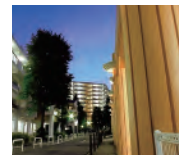
恵比寿ピュータワー



王子五丁目



シティハイツ吉祥寺通り



シティハイツ日野旭が丘



芝浦二丁目



神代



成城通りパークウエスト



聖蹟桜ヶ丘ピュータワー



高島平



立花一丁目



多摩平の森



多摩ニュータウン落合六丁目ハイツ



多摩ニュータウンコリナス長池



多摩ニュータウン永山



多摩ニュータウン諏訪



多摩ニュータウンエステート鶴牧-5



多摩ニュータウン南大沢学園二番街



多摩ニュータウングランピア南大沢



多摩ニュータウンヘルコリナス南大沢



多摩ニュータウンシティハイツ南大沢

応募団地数	団地総数
● 東京 95団地	／ 444団地
● 神奈川 47団地	／ 215団地

このエリアでは、計659団地中142団地から386作品の応募がありました。

各県における団地の総数は2009年4月時点のものです。



大島四丁目



大島六丁目



大島七丁目



荻窪



プロムナード荻窪



葛西クリーンタウン清新南ハイツ



金町駅前



東雲キャナルコートCODAN



鶴川



豊島五丁目



豊洲シエルタワー



豊洲四丁目



フレール西新井中央公園



神奈川



飯島



井土ヶ谷東



ヴェルディール奈良



奈良北



えびな



公田町



フレール西新井第一



にしき平和台



西国分寺ゆかり参番街



西国分寺ゆかり四番街



ヌーヴェル赤羽台



オルトヨコハマビュータワー



海岸通



金沢シーサイドタウン並木二丁目



金沢シーサイドタウン並木三丁目



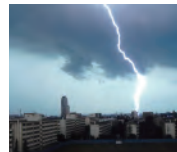
木月住吉



くぬぎ台



港南台かもめ



赤羽台



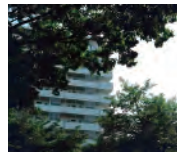
赤羽アボードII



ハートアイランド新田



萩山



光が丘パークタウン



日の出町



光が丘パークタウン公園南



光が丘パークタウン四季の香武番街



日野大久保



ひばりが丘



ひばりが丘パークヒルズ



コンフォール小松ヶ丘



コンフォールさがみ南



港北ニュータウンプロムナード仲町台



港北ニュータウンコンフォールセンター南



小杉御殿



コンフォール上倉田



コンフォール川崎富士見



船堀一丁目



船堀六丁目パークハイツ



プロムナード東伏見



文京グリーンコートビュータワー本駒込



町田もみじ台



町田山崎



三鷹台



コンフォール明神台



左近山



サンラフレ百合ヶ丘



下大槻



新山下ベイシティ



善行



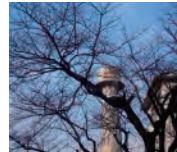
辻堂



リバーシティ21新川



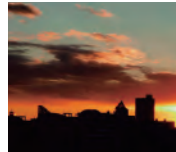
南六郷二丁目



牟礼



百草



ラ・ヴェール東陽町



ライフタウン国領



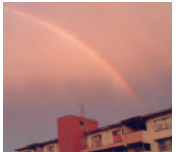
鶴見町第二



天王町



中山駅前ハイツ



虹ヶ丘



西久保町公園ハイツ



ロビーシティ相模大野五番街



リバーシティ21イーストタワーズ



リバーピア吾妻橋ライフタワー



リバーハーフタワー南千住



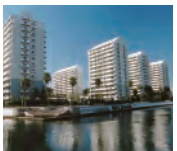
南千住七丁目ハイツ



西ひかりが丘



浜見平



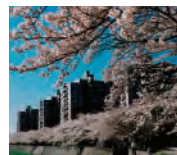
ビューコート小港



平塚高村



プラザシティ相模大野



プロムナード矢部



ベイシティ本牧南



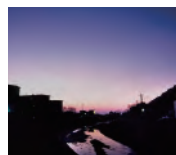
南禅大寺



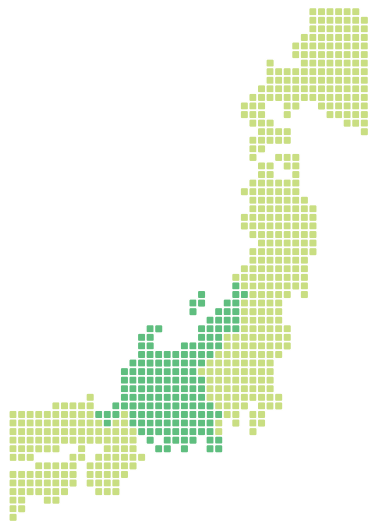
レーベンスガルテン山崎



湘南ライフタウン
パークサイド駒寄



丸子南



静岡



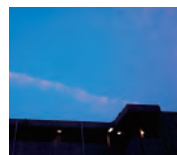
磐田東新町



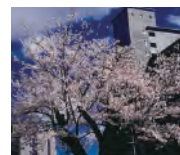
下川原



愛知



アーバンドエル平和が丘



アーバンラフレ星ヶ丘



アクアタウン納屋橋



岩倉



岩成台



大幸東



高座台

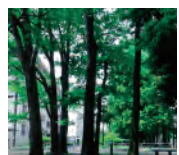


白鳥パークハイツ神宮西

	応募団地数	団地総数
●静岡	3団地	7団地
●愛知	16団地	137団地
●石川	2団地	2団地
●新潟	0団地	2団地
●富山	0団地	1団地
●岐阜	0団地	2団地

このエリアでは、計151団地中21団地から46作品の応募がありました。

各県における団地の総数は2009年4月時点のものです。



江南



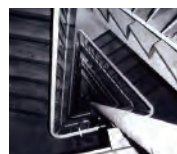
国分



知立



高森台



鳴子



則武



藤山台



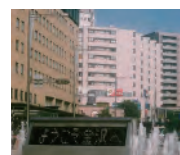
又穂



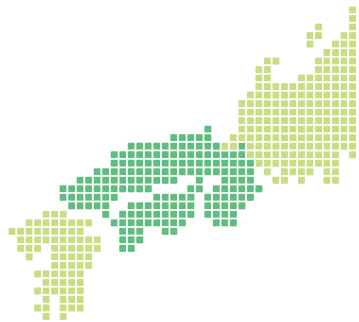
石川



新神田



ライプ1かなざわ



応募団地数 団地総数

- 三重 2団地 / 8団地
- 京都 6団地 / 51団地
- 奈良 6団地 / 23団地
- 大阪 34団地 / 226団地
- 兵庫 18団地 / 125団地
- 滋賀 0団地 / 4団地
- 和歌山 0団地 / 3団地
- 岡山 0団地 / 1団地
- 広島 0団地 / 12団地
- 山口 0団地 / 7団地
- 香川 0団地 / 1団地
- 高知 0団地 / 1団地

このエリアでは、計462団地中66団地から130作品の応募がありました。

各県における団地の総数は2009年4月時点のものです。



三重



大山田



笹川



京都



男山



高の原駅西



伏見納所



桃山南



洛西境谷東



洛西竹の里



奈良



郡山駅前



富雄



平城左京



平城右京



平城第二



中登美第三



大阪



アーベイン東三国



アルビス旭ヶ丘



アルビス池田



泉北鴨谷台三丁



泉南尾崎



磯路公園



	応募団地数	団地総数
●福岡	22団地	／ 167団地
●長崎	0団地	／ 1団地
●熊本	0団地	／ 3団地
●宮崎	0団地	／ 2団地
●鹿児島	0団地	／ 4団地

このエリアでは、計177団地中
22団地から42作品の応募が
ありました。

各県における団地の総数は
2009年4月時点のものです。

最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

入選作品

「全国団地景観サミット2009 UR賃貸住宅 団地景観フォトコンテスト」では
団地の中のランドスケープ空間が創りだす景観を対象とした「団地×自然」部門。

団地を舞台にしたコミュニティ行事や活動を対象とした「団地×コミュニティ」部門。

団地景観として建物を主に捉えた景観を対象とした「団地×建物」部門。

これら3部門による作品募集を行いました。

最優秀賞

今回の最優秀賞につきましては、
2枚の写真を組写真の1作品として
決定いたしました。

審査員からのコメント

親子二世代の作品が最優秀賞に選
ばれるというのは、団地というテーマ
にも合っていますね。「寿」は個人写真
的な感じで、「生まれ育った場所で」
の方は、この二人を見ているみんなの
表情がいい。無機質の象徴として団地
が使われることが多いなかで、ここには
賑やかさもあるように思います。



生まれ育った場所で
(左写真)

武川 友布貴
グリーンヒルズ東久留米（東京都）
団地で生まれ育ち35年目。集会所で
結婚式を挙げました。介護中の父の
為選んだ集会所でしたが「名前も知
らない近所のオジサン、オバサン」
も祝福してくれました。他人の祝事
を共有し喜ぶ人間の暖かさを心に
刻みました。

寿
(右写真)

佐藤 綾子
グリーンヒルズ東久留米（東京都）
娘の結婚式、しかも団地の集会所で。
招待していない友人もフラッと覗いて
祝ってくれました。子育て中の日々を
懐かしく想い、団地の人々に育てて
もらった事を感謝し、団地で子育て
してきた事を幸せに思っています。

団地 × 自然 部門

団地という空間をキャンパスにして、季節の色彩が満ちてゆきます。



2



4



5



8



6



7



9

季節の色が、その場所を彩るとき、
私たちは、自然が織りなす美を感じずにはいられません。
都市空間にありながら、水や緑に満ちた団地という空間に
どのような美しさを感じられるのでしょうか。



金賞

お台場の春、ゆりかもめに出会う

山中 藤子

シーリアお台場一番街（東京都）

自然との共生が叶ってこそ、世界の先を掛けるメトロポリタンとなる。TOKYO、お台場のこの湾岸のタウンに集う、遠い海を渡ってきた鳥たちにこうして会う。すばらしい、ひとときだ。

審査員からのコメント

自然というと緑の環境といったことが一般的にいわれると思いますが、都市居住の場合は、風とか光とか、その他の自然観をどう受け取るかが重要だと思います。「お台場の春、ゆりかもめに出会う」は、風とか、匂いとか、音とか、そういったものが伝わってくる写真のような気がします。

銀 賞

希望

塩田 俊雄
小金原（千葉県）

柏市に住む孫娘の「じーじ千葉においでよ」の一声に（3年前に妻を亡くして淋しそうな私を見てか）当団地に移り4ヶ月を迎えようとしている。孫娘も時折泊りに来るなど元気ももらっている。緑の多い団地にも満足している。



銀 賞

ダイヤモンドツリー

川口 清
コンフォール上野台（埼玉県）

この地は私のお気に入りの団地内の通勤路。早朝この地を訪れると、いつもと違うドラマチックな場所に。太陽、大木、花々そしてマンションそれぞれが素敵な演出を。私の通勤路もダイヤモンド富士に負けていません。



最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

銅 賞

ふるさとの子供たち

黒川 愛子

泉北鴨谷台三丁（大阪府）

この団地は、建物が弧を描き、古代ローマの円形劇場のように見える。付近にはきれいなため池と緑いっぱいの公園がある。散策する夫婦や釣りをしている子供の姿も見られ、ふるさとを思わせる牧歌的な風景である。



銅 賞

みどりの散歩道

石本 洋子

富雄（奈良県）

団地の裏にみどりに囲まれた遊歩道があります。団地が建ってから45年。樹々も見上げるばかりに大きくなり、住んでいる人々も高齢化して、遠出ができない人がふえてきました。そんな人たちが小鳥の声をききながらここはオアシスです。



銅 賞

泉北ニュータウンの雪

田中 英二

光明池駅前（大阪府）

堺では珍しく、朝9時頃から急にふりだした雪が見る間に積もり一面真っ白になり、こんな光景は滅多にないと思い、団地北側の公園通路から見た光明池駅前団地を撮った写真です。管理開始から居住中。



最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

特別賞

「団地共生」

萩野 正和
常盤平（千葉県）

団地はかつてまちをつくりました。木々は大きく育ち、今ではまちにとっての憩いの空間です。私も子供の頃は、“公園”のように団地内に遊びに行きました。建物と自然が絶妙なバランスで共存している団地が好きです。



特別賞

水と緑と青い空のある団地

加藤 謹一
高座台（愛知県）

池の周りの遊歩道には桜並木、緑いっぱいの小高い丘の上にはURの建物がそびえ立つ。まるで中世のお城のように美しい。普段散歩の時には気付かなかったが、写真に撮ってみてその美しさに改めて感動した。



特別賞

ザリガニ釣れたよ！

高山 清茂
ハートアイランド新田（東京都）

荒川土手を下り、草が茂るジャングルを抜けると、そこには、メダカ、ザリガニなどがいる池があります。都心10km圏とは思えない自然が残り、大人は童心にかえり、子供たちにとっては夏の思い出の場所になります。



最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

団地 × コミュニティ 部門

支えあう、そのぬくもりが、住まう人の笑顔を輝かせます。

人が集い、暮らしを営む場所に生まれる
あたたかな交流、そこにあるつながりや絆…。
祭りのにぎわいに、人々の笑顔に、
人と人とがふれあう瞬間が、写し撮られていきます。



1



4



2



5



6



8



9



3



7

1. コンフォール南日吉（神奈川県） 2. オルトヨコハマビュータワー（神奈川県） 3. フレール西新井中央公園（東京都） 4. ヴェルディール奈良（神奈川県）

5. 常盤平（千葉県） 6. 金沢シーサイドタウン並木二丁目（神奈川県） 7. コンフォール上野台（埼玉県） 8. シーリアお台場五番街（東京都） 9. 八潮（埼玉県）



金 賞

団地で育った幼馴染

平賀 輝明
神代（東京都）

今も同じ団地に住む幼馴染なのに20年ぶりに再会した同窓会帰り道。道路に仰向けのセミを見つけて助けている二人。もう無邪気に虫を触れなくなっていた二人のぎこちない姿勢が団地で育った時の流れを感じさせます。

審査員からのコメント

「道端」にあるような団地ならではの行為は、こうあって欲しいというノスタルジーを感じるんです。こちらの方が、今のリアリティがあるような感じがして…。



銀賞

道端

浅井 誠章 湘南ライフタウンパークサイド駒寄（神奈川県）

夏休み、団地では毎日子供たちが道端に集ってカードゲームに興じていた。カメラの撮影を頼むと快諾。すると子供たちはまたすぐにこちらのことは目もくれず、カードゲームに入りこんでいった。



銀賞

夏の朝

新里 靖生 富雄（奈良県）

毎年学校の夏休みが始った頃、ラジオ体操が行なわれます。当然、子供が主役ですが、近所の大人も昔を思いだして参加する人がおられます。

最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

銅 賞

さあみんなて森の草取りだ。

川田 武雄

多摩平の森（東京都）

私達の自慢の多摩平の森は、住民達で年二回の草取りを行います。野鳥や昆虫も多く、子供達の憩いの場所になっています。



銅 賞

帰り道

島田 昌代 神代（東京都）

関西から引っ越してきて、間もない私達。まだ慣れないこの土地で、妹の手を引くお兄ちゃんの力強さを感じました。これから、この子達も、大勢の人が住むこの団地で、毎日いろんなことを学んでくるのでしょう。



銅 賞

大切なもの

寺島 宗利 ひばりが丘パークヒルズ（東京都）

手紙によって人と人が触れ合っていたことを記憶している丸型ポスト。利用されることは少なくなったと思うが、新しくなった団地でも在り続け、人と人の触れ合いを見守ってほしい。

最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

特別賞

夏まつり情景

石川 忠男
奈良北（神奈川県）

昭和45年新婚2年目に、30回連続落選で優先入居出来たのは夢の様な幸運でした。5年後戸建へ引っ越した先は今の奈良北団地の徒歩0分の所です。共同の夏祭りは子供達の楽しい表情と共に私の人生を想うイベントです。



特別賞

団地祭り2009!

坂部 昌彦
大島四丁目（東京都）

西大島団地の夏祭り風景を撮影しました。屋台がまるで光の道のように見えてとても綺麗でした。



特別賞

夏はみんなでプールだね!

河原塚 正則
港南台かもめ（神奈川県）

築33年の団地ですが、こんなに広い幼児プールがあります。私が入居した20数年前と比べるとシャワーも付きプールも改装されてとてもきれいです。リニューアルが進み若い子育て世代の入居も確実にふえています。



最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

団地 × 建物 部門

過ぎゆく時間が、移りゆく季節が、その造形を美しく彩ります。



1



2



3



4



5



6



7



8



9

時が磨いた景観、新しい感性が生み出したスタイル…。
団地そのもののフォルムを、一つの造形として見つめた瞬間、
私たちは、そこに今まで気づかなかった美を見だし、
それぞれの感動とともにシャッターを切ったのかもしれない。



金 賞

雪後の団地

白井 正一

入間駅前プラザ（埼玉県）

昨日降った雪がまだ団地内及び裏側の林に残っていますが、団地の建物にはさんさんと日がそそぎ各部屋では明るい楽しい朝を迎えています。

審査員からのコメント

「雪後の団地」は、雪の風景なんですけど朝日が当たっていてすごくきれいな写真です。メリハリもあって、メッセージに書かれている通り、雪の朝を迎えた明るい感じが気持ちよいと思って選びました。

銀 賞

三角ぐるぐる

古町 哲
鳴子（愛知県）

私の通っていた中学校のすぐ近くに、この団地がある。なかでも星形のスターハウスと呼ばれる建物が好きだ。中で見上げると上まで見えて、上から下を見ると下まで見える。楽しい建物だと思います。



銀 賞

ヌーヴェル赤羽台1号棟外観夜景

山田 幸三郎 ニューヴェル赤羽台（東京都）

今迄の住宅は1型に建てられていましたが、UR賃貸住宅になってヌーヴェル赤羽台では、L型に建てられ1号棟2号棟もL型に建てられ夜になると外燈の光りできれいな外観になるので1号棟の外観の部分を夜景で撮影しました。

最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞



銅 賞

置いてけぼり

清水 建壹 取手井野（茨城県）

団地の前の広い公園。子どもたちは、ここまで三輪車で遊びに来ましたが、他の遊具を見つけると、そちらへまっしぐらに走っていきました。団地で育った子どもの頃を思い出し撮った一枚です。

銅 賞

団地里地

川口 将武
中登美第三（奈良県）

かつて自然豊かな里山であった地を切り開き、四角い箱を地形にそって建て並べた団地群。沢山の家族が住み着き、とこしえに住み続けたその箱の風景は、親しみや愛着の詰まった故郷の里山を見ている気持ちにさせられる。



銅 賞

団地を見下ろす。団地全景

渡部 勲
花鶴丘（福岡県）

時々、団地の最上階にのぼり団地を見下ろします。この日は曇りでしたが、静かな良いながめでした。一番高い建物が団地のシンボリックな存在で、雄々しくそびえています。



最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞



特別賞

放射状の斜線と横線の幾何模様

野坂 幸一 さざなみプラザ（大阪府）

長い梅雨が明けた或る日、夏雲の湧く、青空に向かって建つビルは、ベランダの凸部が放射状に見え、側面のベランダの横線と相まじわって、幾何模様を醸します。遊歩道に咲く、さるすべりの花もやさしく眺めています。



特別賞

ベランダとかづら

加藤 伸昭 香椎若葉（福岡県）

団地のベランダ、それは同じ要素が反復する、あるリズムをもったところである。その中で、無造作に伸びるノウゼンカズラの花、フェンスに巻付くヒルガオ。これらが、ファサードに新たな魅力を付加している。

特別賞

マイ・スイート・ロード

安田 庶 グリーンヒルズ東久留米（東京都）

いつものバス停を降りて50メートル、左に折れると我が家が見えてくる。フッと小さく息を吐いて部屋の灯を見上げながら歩く小道は、まるでどこかリゾートホテルの庭を散策しているかのようだ。いつもそう思う……。



特別賞

長閑な休日

多和 裕二 豊島五丁目（東京都）

当団地は、隅田川に面し、長閑な水辺の景観を形成し、また公園・芝生広場等も整備され、大きな樹木も育っており、春は桜、夏は涼を呼ぶ緑陰に、秋には木々の色づきなど四季の変化も楽しみ住民の憩いの場となっております。



最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

メッセージ賞

団地 × 自然 部門

緑と海と虹

海の日、
ローソクによる地上絵作成の準備中に
弱い雨が降り、雨後に虹が出ました。
東京の臨海副都心エリアの観光スポットの
近くにありながら緑に囲まれた静かな団地は、
一度は住んでみたい憧れの団地です。



能登 正俊 シーリアお台場一番街・三番街（東京都）

桜の訪問

一度遊びにおいでと誘われ、
一昨年、九州博多を離れた息子夫婦の団地へ。
「よか眺めやね」と言う
「下見ん時これが決め手になったったい」って。
桜色に染まる団地で、
息子はまだ関西弁には染まっていないようだ。



四ヶ所 則子 アルビス寺本（兵庫県）

ハッピーウインタースマイル

外は雪で寒いですが。
でも家の中は暖かいです。
あー幸せ。
家の中でも外でもハッピー UR ライフです。
My happy home. UR (You are) the BEST.



村松 シンティア コーポレート清瀬駅南（埼玉県）

ふたりで ...

まるで、二つの樹が夫婦で
寄り添っているかのようである。
二人で力強く支えあって立ち、
この団地に住む家族の姿を
優しく見守り続けてきたのだろうか。
私達もこんな風に支えあう二人でありたい。
これからもずっと。



石川 貴之 くすの木（大阪府）

最優秀賞

団地 × 自然

団地 × コミュニティ

団地 × 建物

メッセージ賞

カレンダー賞

メッセージ賞

団地 × コミュニティ 部門

おお、そうかい、そうかい。

何を話しているのだろう？お孫さん？
それとも近所の子なのかな？
ふふ、きっと何かいいことでもあって
おじいちゃんに何か伝えたいんだね。
大丈夫、おじいちゃんもしっかり
耳を傾けてくれているよ。



網島 真人 左近山（神奈川県）

海の灯まつりの日

海の日に、
夕刻になると海岸に、
色付きの袋の中に、
無数のローソクが灯る。
海の灯まつりと言い、沢山の人がやって来る。
とてもきれいである。
シーリアお台場の上に、虹も特別参加。
団地が特別かがやいていた。



和田 伊豆男 シーリアお台場三番街・五番街（東京都）

団地まるごと大劇場

江戸川花火大会の夜、
ベランダ越しに打ち放たれる
光と音の「競演」は、華やかというよりは
ドキドキ・ハラハラするような、
まさしく「響演」「驚宴」である。
川辺を臨む団地全体が、
一夜限りの大劇場に化すのである。



山多 徹也 ヴェルディール市川南（千葉県）

最優秀賞

団地 × 自然

団地 × コミュニティ

団地 × 建物

メッセージ賞

カレンダー賞

メッセージ賞

団地 × 建物 部門

過ぎ行く時間 ...

時の流れの間には、細く長い道があります。
 いったいどれくらいの人たちが
 この道を歩いたことでしょうか ...
 過去があって今があり、
 そして未来に続いている道、
 耳を澄ませばそこに生きる吐息が聞こえてきます ...



小俣 明子 阪南〈サンヴァリエあべの阪南〉(大阪府)

大人気の星がた住たく

夏休みの宿題で、
 団地に住んでいる人の数を調べたら、
 この星がた住たくが今でも
 一番たくさんの方が住んでいる事がわかりました。
 今も昔も、人気ナンバーワンのかっこいい住たくです。



古津 あき人 常盤平(千葉県)

みんなに教えてあげたい

何回歩いたことか
 本当にきれいな花花花
 友だちと歩き 娘と歩き 孫と歩き
 遠い友を招んで歩き
 幸せをかみしめています。



荒木 光子 多摩平の森(東京都)

最優秀賞

団地 × 自然

団地 × コミュニティ

団地 × 建物

メッセージ賞

カレンダー賞

カレンダー賞

1 January



カモメと遊ぶ
幅 周一
シーリアお台場一番街 (東京都)

2 February

銅賞 受賞作品



泉北ニュータウンの雪
田中 英二
光明池駅前 (大阪府)

3 March



花咲く早春の多摩平の森
川田 武雄
多摩平の森 (東京都)

7 July



夏の暑い日
大川 裕子
コンフォール上野台 (埼玉県)

8 August



蝉時雨のひとつき
倉田 俊哉
南千住七丁目ハイツ (東京都)

9 September



公園のひとつき
原田 恵一
昭島つつじが丘ハイツ (東京都)

4 April



桜の中のイーストcommons
小林 久美子
イーストcommons
清澄白河セントラルタワー (東京都)

5 May



新しい住宅で再出発を
栗原 郁
フレール西新井中央公園 (東京都)

6 June



あじさいの季節
井上 英司
にしき平和台 (東京都)

10 October



ベイタウンの休日
坂倉 徹
幕張ベイタウンミラリオ (千葉県)

11 November



紅葉 (こうよう)
本橋 省吾
サンヴァリエ桜堤 (東京都)

12 December



ヌーヴェル赤羽台から望む
富士山の夕景
関根 義寛
ヌーヴェル赤羽台 (東京都)

最優秀賞

団地×自然

団地×コミュニティ

団地×建物

メッセージ賞

カレンダー賞

全国団地景観サミット2009

審査の現場から ①



団地と、その周囲の環境が作り出す景観、そして、そこに住む人の暮らし、新しく生まれたコミュニティ、世代を超えて育まれた豊かな人間関係…。「団地」が描き出すさまざまな情景を写した写真作品を、「団地×自然」、「団地×コミュニティ」、「団地×建物」の3部門で募集した今年度の「団地景観フォトコンテスト」。写真技術の優劣ではなく、作品タイトルや添えられたメッセージに込められた応募者の思いも含めて評価するという独自の視点で選ばれた受賞作品を、審査員としてコンテストに携わった皆さんはどのように評価されたのか。審査後に行われた講評座談会から、それぞれの作品の魅力を探ります。

最優秀賞

過去から、現在、現在から未来に続いていくそんな団地の可能性を感じさせてくれる。

■服部マミ

「生まれ育った場所で」は、地域の皆さんに祝福されている感じがよく分かりますよね。

■谷内田章夫

団地というコミュニティの継続を画像で示しているところに説得力を感じます。団地の様相は建て替えて変わったけれど、人と人との関係はまだ続いている。過去から現在、現在から未来に続きそうな気配を感じる作品ですね。

団地と、その周囲の環境が作り出す景観、そして、そこに住む人の暮らし、新しく生まれたコミュニティ、世代を超えて育まれた豊かな人間関係…。「団地」が描き出すさまざまな情景を写した写真作品を、「団地×自然」、「団地×コミュニティ」、「団地×建物」の3部門で募集した今年度の「団地景観



[生まれ育った場所で]



[寿]

■池邊このみ

生まれ育った団地で結婚式をしたいと思うことがすばらしいことですね。結婚式に招かれた人だけでなく、居合わせた人達も祝福しているのが、ヨーロッパの小さな町で行われている教会の結婚式の風景のように感じられますね。

■ホンマタカシ

団地とか、コミュニティといったテーマのすべてを1枚の写真で説明するのは現実的ではないような気がして、同じテーマで応募された作品を組み合わせて最優秀賞としてはどうでしょうか。写真を組み合わせることで、コミュニティというテーマが際立つと思います。

■谷内田章夫

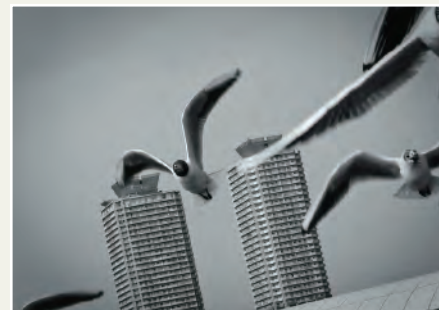
確かに想像していたテーマではありませんでしたけど、親子二世代の作品が最優秀賞に選ばれるというのは、団地というテーマにも合っていますね。「寿」は個人写真的な感じで、「生まれ育った場所で」の方は、この二人を見ているみんなの表情がいい。無機質の象徴として団地が使われることが多いなかで、ここには賑やかさもあるように思います。

団地
×
自然

都市居住ならではの新しい自然観、それを生活のなかに取り入れるきっかけになる。

■谷内田章夫

自然というと緑の環境といったことが一般的にいわれると思いますが、都市居住の場合は、風とか光とか香りとか、その他の自然をどう受け取るかが重要だと思います。「お台場の春、ゆりかもめに出会う」は、風とか、匂いとか、音とか、そういったものが伝わってくる写真のような気がします。



[お台場の春、ゆりかもめに出会う]

■ホンマタカシ

確かに、住んでいる人がそこで発見する自然の方がリアリティがある。そこに住む人が発見した自然という点では、撮影者が朝起きて、発見した光景を写した「ダイヤモンドツリー」も、印象深い写真ですね。

■山口昌彦

「ダイヤモンドツリー」は、こんな風景もあるということに気付かせてくれる作品ですよ。谷内田先生がおっしゃったように、光とか風とか、そういうことも自然だという視点からみると、いい作品だと思います。

「希望」は、ちょっとだけ光が地面に落ちている雰囲気がいいですね。メッセージにも、長く住む、世代が代わっていくという団地の雰囲気が出ている気がして、地味なので、雑誌などで扱うとしても、大きくしようと思うような写真ではないんですが、メッセージを読むと今回のコンテストにはふさわしいなという気がします。

■服部マミ

「ダイヤモンドツリー」の撮影者が、40代の方で出勤する前の朝日、「希望」70代の方で夕日を描いている。そのコントラストが面白いですよ。

■ホンマタカシ

山口さんがおっしゃっていたように、「希望」はコメントがよくて、しかも写真と合ってますよね。きれいな団地の桜並木に自分の人生を重ね合わせている。直接的なんですけど切実な話ですよ。もちろん、実際の桜のアーチは気持ちいいものだと思うんですが…。



[ダイヤモンドツリー]



[希望]

■池邊このみ

この道路の幅が、ちょうど桜の枝がアーチ状になる幅なんですね。スケール感がいいですね。私は、遠出ができなくなった高齢者が小鳥の声をきくオアシスになっているという団地裏の小道を撮った「みどりの散歩道」も印象に残りました。

■谷内田章夫

緑と水辺という組み合わせでは、「ふるさとの

子供たち」の方は構築的ですね。フラットなところに建物が映り込んでいるのもきれいです。



[みどりの散歩道]



[ふるさとの子供たち]

■ホンマタカシ

「ふるさとの子供たち」は、写真的にもいいですね。ただ、写真のクオリティだけで選ぶなら「お台場の春、ゆりかもめに出会う」が、上位にくるんじゃないでしょうか。

団地
×
コミュニティ

今という時代をドラマ性豊かに描き出した作品に団地が育む多様な生活が見えてくる。

■谷内田章夫

「道端」は、団地でなければ生まれえないような付き合い方を表現していて、ゲームをやるような場合とは違う、コミュニティのちからと新しさを感じられる点で魅力的な作品だと思ったのですが。

■ホンマタカシ

僕は「団地で育った幼馴染」がいいなと。「道端」にあるような団地ならではの行為は、こうあって欲しいというノスタルジーに感じるんです。

審査の現場から ②



〔団地で育った幼馴染〕

こちらの方が、今のリアリティがあるような感じがして…。

■池邊このみ

切れ味がシャープなんですけど、ぎこちなさもあって、視線が絡まる感じですね…。照明も効果的ですよね。

■山口昌彦

いろいろ想像をさせてくれる写真ですね。ドラマ性がある。「帰り道」も、ある種いろいろなことを考えさせる写真ですね。緊張感もあるし。



〔道端〕

〔夏の朝〕

■谷内田章夫

団地らしさという点では、「夏の朝」はどうでしょう。朝の公園だと年配の方ばかりなんですけど、団地だと子どもも集まってくる。こういう交

流の光景が見られるのは、団地ならではのポイントだと思います。

■服部マミ

ラジオ体操をしている光景ですね。いろいろな世代の方が写っていて、動きがばらばらでそろっていないところが逆に面白いですよね。建物も大きくきれいに写っていますし…。

■山口昌彦

「大切なもの」は、コミュニティ部門の入賞作品の中で、唯一人が写っていない作品ですね。

■谷内田章夫

人はいないけど、人の雰囲気を感じさせる写真ですね。団地は建て替えられたけれども、ポストは残っている。時の流れも感じさせてくれます。

■山口昌彦

このポストは、団地のなかの小さなランドマークですね。僕は、この二人の兄弟の後ろ姿も、好きなんですけど…。

■ホンマタカシ

どれもそれぞれによいところがあって、コミュニティ部門は、評価が難しいですね。

■山口昌彦

そうですね。ただ、こうして、いろいろな生活が見えてくるといのは、この部門の主旨に合っているんじゃないでしょうか。



撮影者それぞれの団地への思いが、写真の見方を変えることで際立ってくる。

■ホンマタカシ

「雪後の団地」は、雪の風景なんですけど朝日が当たっていてすごくきれいな写真です。メリハリもあって、メッセージに書かれている通り、雪の朝を迎えた明るい感じが気持ちよいと思って選びました。



〔雪後の団地〕

■山口昌彦

撮影された方自身が楽しかったんでしょうね。メッセージにも楽しい朝を迎えていますとありますし。



〔ヌーヴェル赤羽台1号棟外観夜景〕

■谷内田章夫

たまたま撮ったという自然さもいいですね。感動をそのまま画像にしたというか…。「ヌーヴェル赤羽台1号棟外観夜景」も、この団地で長く暮らした方が、建て替えてこういう状況になったことに感動して撮ったと思うんです。そういう感動が写真から見えてきますね。

■山口昌彦

「ヌーヴェル赤羽台1号棟外観夜景」は、写真としても迫力があって近未来的ですね。逆に「置いてけぼり」は、この建物がキャラクター的に見えてかわいらしい感じ。足とか生えてきて動き出しそうなの…。

■谷内田章夫

「三角ぐるぐる」は、建物のなかで外に面する廊下、階段を上から撮ったというのが面白い。中味を露出させたユニークな視点ですね。

■池邊このみ

「団地里地」は、自然豊かな里山を切り開いて造った団地群を見ていて、親しみや愛着のこもった故郷の里山を見ている気持ちになるというコメントがいいですね。ユニークな発想だと思います。

■服部マミ

「団地を見下ろす。団地全景」ですが、これだけいろいろな年代の団地が一枚の写真に収まっているこの景色を毎日見られるなんて、団地好きとしてはうらやましいの一言。この場所に住みたいと思ってしまいます(笑)。

■山口昌彦

この作品には注目していませんでしたが、今の服部さんのお話を聞くと、写真が違って見えてきますね。

■服部マミ

この部門も選ぶにくいんですが、「雪後の団地」はいいんじゃないですか。空気感がありますよね。

■池邊このみ

子どもの頃の雪の降った朝、妙にまぶしくて起きた時の気持ちを思い出します。



生活の情景が、バラエティ豊かに描かれた応募作品

コミュニティらしいシーンを写したのから、温かみを排除した建物の写真まで、予想していたよりもいろいろな写真があったことが意外でした。(服部マミ)

そうですね。団地というと、ステレオタイプなイメージがあると思うんですけど、そのなかでは、思ったよりいろいろなことが行われているんだという印象です。パリエーションの多さというか、これだけテーマに幅があるというのが驚きでした。(山口昌彦)



景観という街並みのようなイメージに思われますが、団地景観サミットは、子どもから高齢者まで、生活の情景を描いた作品が多いコンテストだったのではないのでしょうか。(池邊このみ)

写真といっても、いろいろな種類の写真があるんだなということを、改めて考えさせられましたね。興味深かったのは、池邊さんが選ぶ写真と、服部さんが選ぶ作品、山口さんが選ぶ作品が違うということ。やはり視点が違えば、こうも一枚の写真が変わって見えるのかと、そういうところが面白かったですね。(ホンマタカシ)



物の見方によって、写真も違ってくるという感じ。専門的なことは分かりませんが、構図やメッセージなどかなり意図的につくっているところがあって感心しました。特に賞に残ったものは、質が高い作品だと思います。

(谷内田章夫)

審査員プロフィール



谷内田 章夫氏
建築家
AKIO
YACHIDA
architect

1951年新潟県生まれ
横浜国立大学建築学科卒業後、東京大学大学院修士課程修了
ワークショップ設立(共同主宰)
1995年谷内田章夫ノワークショップ設立
現在、日本女子大学、日本大学非常勤講師



ホンマ タカシ氏
写真家
TAKASHI
HONMA
photographer

1962年東京都生まれ
日本大学芸術学部写真学科中退。1999年、写真集「東京郊外」(光琳社出版)で第24回木村伊兵衛写真賞受賞。2008年には、日本人現代作家として初めて、ニューヨークのアパチャー社から写真集「TOKYO」を刊行。2009年5月に写真集「trails」(マッチアンドカンパニー)、「たのしい写真よい子のための写真教室」(平凡社)を刊行、6月にはフランスのトルカ・エディションズ社からBOX入りオリジナルプリント作品集を刊行。



服部 マミ氏
団地映像作家
MAMI
HATTORI
film director

1978年茨城県生まれ
4歳で千葉県の団地に引っ越し、初めてみるホテル以外の大きな建物に衝撃を受ける。高校から新興住宅地に引っ越し、より強く団地を意識するようになる。1999年から8mmカメラで団地の映像作品を撮り始める。2002年以降は鏡面のスクリーン装置に映像を投影するインスタレーション作品に取り組む。現在、上映会やグループ展等でマイペースに活動中。



山口 昌彦氏
編集者等
MASAHIKO
YAMAGUCHI
editor

1970年東京都生まれ
交通新聞社「散歩の達人」編集長。1996年創刊準備から編集部配属、2005年12月から編集長。都立日比谷高校卒・早稲田大学教育学部卒。現在4匹の犬と暮らし、毎日犬と共に散歩に勤しむ。



池邊 このみ氏
ランドスケーププランナー
IKEBE
KONOMI
landscape planner

1957年東京都生まれ
UR都市機構 都市デザインチームリーダー、(株)ニッセイ基礎研究所 上席主任研究員、千葉大学博士課程(環境計画学専攻修了) Ph.D 住信基礎研究所を経て2003年より現職。千葉県景観審議会副委員長他、港区、板橋区、町田市などで景観審議会委員を務める。

● 開催にあたって

全国団地景観サミットは、2009年で2回目となります。2008年の第1回目は、写真とスケッチを主体として開催しました。2009年は、「団地×自然」「団地×コミュニティ」「団地×建物」の3つの部門を創設し、写真のみを主体としたものとして開催いたしました。

今回、団地景観を対象とした企画をいわゆる選抜形式のコンテストではなく、サミットとして開催させていただいたのには理由があります。全国の団地には、地域固有や団地固有の風景があります。今回の企画で、団地にお住まいの方のみならず、地域の方々にその風景を見ていただき、地域資源としての価値を共有していただきたいとの思いから始まりました。

UR都市機構は、1955年の組織設立以来、全国で多くの住宅供給を行い、全国で77万戸、団地数は、1800を超えます。老朽化が進んだ団地は、建設当時に植えられた樹木などを極力保存しながらの建替えが行われる一方、市街地内の再開発等によって供給された新しい住宅も数多くあります。そんなUR賃貸住宅では、並木やシンボルツリーなどの緑や、建物、そしてお住まいになる方々の営みが、多様な生活風景を織り成しています。また、団地は、地域の方々にとっても通学や通勤の路であったり、子供の遊び場であったり、緑のオアシスとして、愛される空間にもなっています。寄せられた作品と、添えられたタイトルとメッセージには、そんな団地風景に対する多くの方々の想い、団地とともに歩んできた歴史が凝縮しています。特に、コミュニティ部門で、団地ならではの季節行事や、団地を舞台にしたコミュニティ活動など、私達が予想した以上の多様な生活風景を発見することができました。この作品集を通して、団地の風景を一人でも多くの方々がご覧になり、団地のもつ多様な価値を知っていただき、団地の建物や緑地などの資源のみならず、コミュニティや人と人との繋がりなどのコミュニケーションを貴重な財産として次世代に引き継いでいくこと、それが私達の努めと考えています。

2008年は、約300団地[※]、2009年は約400団地[※]と、全国団地景観サミットへの参加者の輪が広がってきました。近い将来、全国の団地から作品が集まってくる、そんなことを夢んでいます。 ※応募総数における団地数 UR都市機構 都市デザインチーム

● 全国団地景観サミット2009につぎましては、954点の作品の応募がありました。

一次審査、二次審査、有識者審査の三度に渡る厳選なる審査のうえ51点の入選作品を選出いたしました。入選作品の内訳としましては、最優秀賞1点、金賞3点、銀賞6点、銅賞9点、特別賞10点、メッセージ賞10点、カレンダー賞12点となりました。審査評価につぎましては、一次審査を通過した作品を対象に写真内容のクオリティだけではなく、作品のタイトル及びメッセージについても評価対象として総合的に評価させていただきました。最後に、「全国団地景観サミット2009 UR賃貸住宅 団地景観フォトコンテスト」の実施においてご協力いただいた方々及び、応募者の方々に深くお礼を申し上げます。

● スケジュール (平成21年)

4月21日	全国団地景観サミット2009開催発表(ホームページ掲載等のPRを実施)
6月20日～8月20日	作品応募受付期間
8月21日～10月15日	応募作品の審査を実施(一次審査、二次審査、有識者審査)
11月18日	審査結果発表(入選作品をホームページに掲載)

[発行]	独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理室 都市デザインチーム 〒231-8315 横浜市中区本町6-50-1 横浜アイランドタワー8階 TEL:045-650-0815
[企画]	独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理室 都市デザインチーム 池邊このみ 水井淳
[製作]	株式会社URリンケージ 都市・居住本部 企画設計部
[デザイン]	株式会社スーパーマーケット